

グリーン・プロセッシング（低エネルギー消費による合成法）による 機能性セラミックスの新展開

オーガナイザー：

東工大 静岡大 TDK-EPC 東北大 愛媛大 名工大 東工大 静岡大
篠崎和夫 鈴木久男 村瀬 琢 増本 博 青野宏通 安達信泰 松下伸広 脇谷尚樹



セッションの概要

磁性体、誘電体に代表される機能性セラミックスを合成するには、一般に高い合成温度が必要であり、合成温度を下げると機能が低下する場合が多い。本セッションでは合成時のエネルギー消費量を抑えつつ、高い機能性を有するセラミックスの合成方法の新展開について考える。このような「合成温度の壁の打破」は従来実現が不可能であった新しい融合分野の開拓につながると期待される。

セッションの主なテーマ・キーワード

低温合成、機能性セラミックス、微粒子、薄膜

招待講演者（未定）

発表形式

基本的に口頭発表を募集します。

協賛

日本磁気学会、日本化学会、応用物理学会、粉体工学会、粉体粉末冶金協会、日本セラミックス協会電子材料部会、同基礎科学部会

連絡先

tnwakiy@ipc.shizuoka.ac.jp （脇谷尚樹）